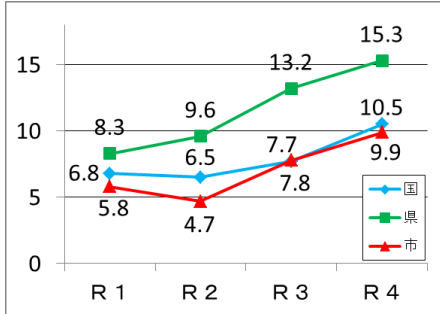


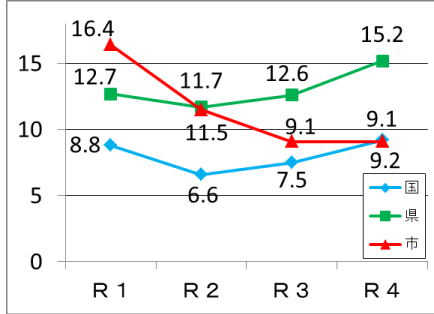
令和4年度「東広島市立小中学校における生徒指導上の諸課題」の現状について

1 「暴力行為」の発生件数について

【小学校/1,000人あたりの発生件数】



【中学校/1,000人あたりの発生件数】



【本市の暴力行為発生件数】

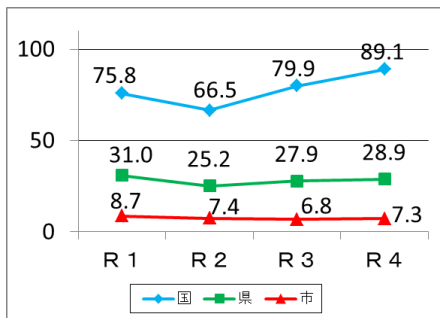
	小学校	中学校
R1	66	84
R2	53	55
R3	90 (40)	44 (24)
R4	119 (69)	45 (29)
R5	(57)	(33)

※ () 内は10月末の数値

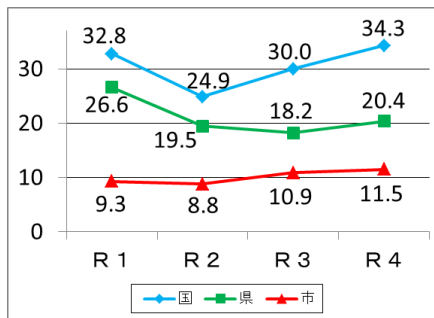
- ・令和4年度の本市の児童生徒1,000人あたりの暴力行為の発生件数は、小中学校ともに国の数値とほぼ同じで、県の数値より下回っている。
- ・令和4年度の本市の暴力行為の発生件数は、前年度と比較すると、小中学校ともに増加している。

2 「いじめ」の認知件数について

【小学校/1,000人あたりの認知件数】



【中学校/1,000人あたりの認知件数】



【本市のいじめの認知件数】

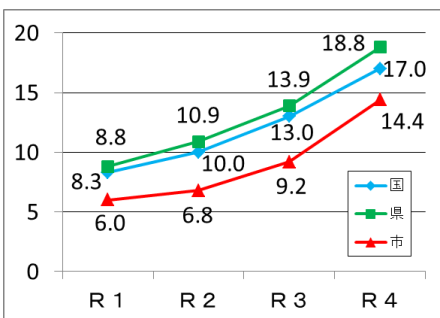
	小学校	中学校
R1	99	43
R2	84	42
R3	78 (46)	53 (29)
R4	82 (55)	57 (29)
R5	(60)	(41)

※ () 内は10月末の数値

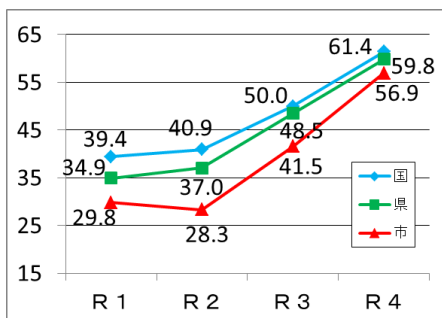
- ・令和4年度の本市の児童生徒1,000人あたりのいじめの認知件数は、小中学校ともに国及び県の数値を下回っている。
- ・令和4年度の本市のいじめの認知件数は、前年度と比較すると、小中学校ともに増加している。

3 「不登校」の児童生徒数について

【小学校/1,000人あたりの不登校児童数】



【中学校/1,000人あたりの不登校生徒数】



【本市の不登校児童生徒数】

	小学校	中学校
R1	69	138
R2	77	135
R3	105 (57)	202 (134)
R4	163 (83)	283 (172)
R5	(132)	(249)

※ () 内は10月末の数値

- ・令和4年度の本市の児童生徒1,000人あたりの不登校の児童生徒数は、小中学校ともに国及び県の数値を下回っている。
- ・令和4年度の本市の不登校児童生徒数は、前年度と比較すると、小中学校ともに大きく増加している。